
環境保健学特論
Environmental Health
1 年次前期・選択
2 単位・30 時間

牟 礼 佳 苗 教授
越 後 信 哉 非常勤講師

【概要・目標】

大気、水などの環境と人の健康との関わりについて、物理的要因、化学的要因、社会的要因を含めて、基礎知識を学んだ上で、健康に与える影響についても学ぶ。また、喫煙や飲酒なども人を取りまく環境因子である。さまざまな生活習慣と健康との関連についても学び、公衆衛生学的な面から、健康障害を予防するあるいは健康を増進する活動を学ぶ。

【授業内容・スケジュール】

1) 公衆衛生学の概念	牟礼
2) 環境と健康 (大気)	牟礼
3) 4) 環境と健康 (水)	越後
5) 環境と健康 (食の安全・その他)	牟礼
6) 職場における環境と健康 (産業保健)	牟礼
7) 8) 生活習慣病	牟礼
9) 10) 加齢と健康	牟礼
11) 12) 保健医療とその活動	牟礼
13) 環境と健康における課題	牟礼
14) 15) まとめ	牟礼

【評価】

講義は主として講義形式であるが、演習も取り入れる。

評価方法は、受講態度 (10%)、レポート (20%)、筆記試験 (70%) で、総合的に判断する。

【テキスト】

特に指定しないが、参考推薦図書その他を適宜活用する。

【推薦参考図書】

厚生統計協会：厚生 の 指標臨時増刊 国民衛生の動向、厚生統計協会、最新版

【その他】

第 8 回、第10回、第13回～第15回はプレゼンテーションとディスカッションによる学生主体の講義を行う。

連絡先：牟礼佳苗 kana@wakayama-med. ac. jp